



2018年3月期 3Q決算説明資料

～中国市場が好調な今こそ身を引き締める
生産基盤の強化と新素材の開発に全力投球～

I

決算報告

～市場環境は想定通り、通期業績は為替・春節の状況を見極める～

P.4

II

売上拡大に向けての取り組み

～新型モデルへの搭載を見据えた提案型営業の開始～

P.26

III

中国市場と当社の中期的な方針

～筋肉質な企業体質への進化と事業ポートフォリオの拡大～

P.29

決算報告

～市場環境は想定通り、
通期業績は為替・春節の状況を見極める～



1. 2018年3月期第3四半期決算概要

2018年3月期 第3四半期決算トピックス



売上・損益

売上高	9,625百万円	前年同期比	33.6%増収
売上総利益	4,434百万円	前年同期比	37.9%増益、粗利率46.1%、前期比1.4%改善（粗利率改善内容：売上増加 1.3%、PAC17コストダウン0.1%）
営業利益	1,521百万円	前年同期比	115.2%増益 前期比6.0%改善（営業利益率改善内容：売上増加 5.0%、PAC17コストダウン0.8%）
純利益	976百万円	前年同期比	107.2%増益

セグメント状況

地域別セグメントの状況

日本	企業収益や設備投資堅調推移、需要は前年を上回る
北米	堅調な住宅関連投資の推移により、需要増加継続
欧州	堅調に推移
東南アジア	インドネシアやマレーシアを中心に全体で需要増加
中国	インフラ投資拡大に伴う建機需要の大幅な増加が継続

セグメント状況

ライン品・補給品別セグメント状況

ライン品	中国市場・国内市場・アジア市場の需要増加に伴う、主要得意先の生産計画増加により、対前年同期比41.6%増収
補給品	中国市場・国内市場・アジア市場における稼働時間の増加により、対前年同期比32.9%増収
その他売上	
プロセス品	国内向けハウジング用売上増加等により、対前年同期比9.1%増収
産業製品	国内新幹線のメンテナンス部品売上増加等により、対前年同期比23.3%増収

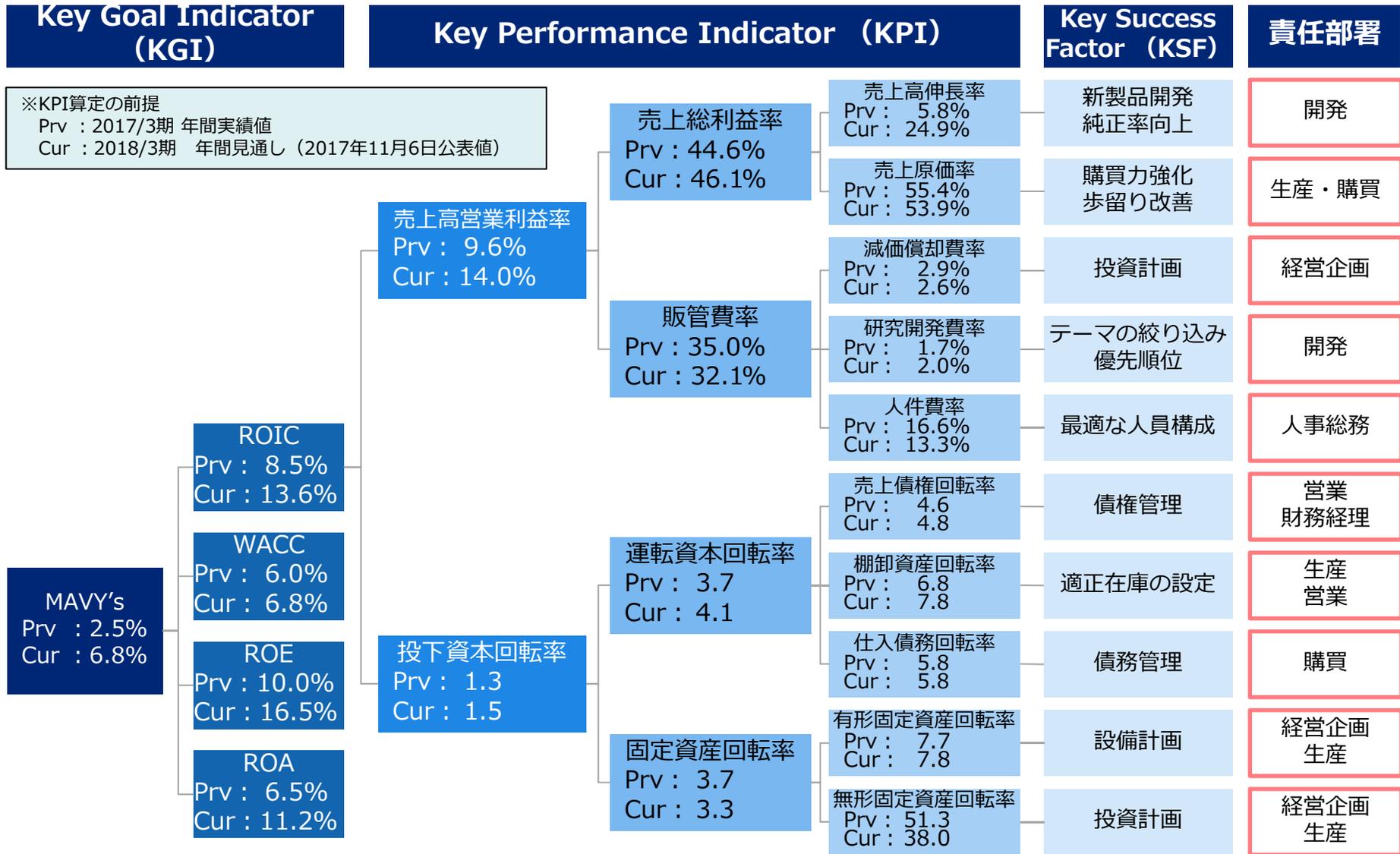
販売管理費

- 増収を主因にPAC17による経費削減もあり、販売管理費比率30.3% 前年4.6%改善

為替変動の影響

- 為替リスクのエクスポージャーは、連結グループ内為替マリーにより、為替リスクは軽微
- 外貨持高によるQ3のエクスポージャーは約37百万円

MAVY'sの全体像と責任部署



1. 2018年3月期 第3四半期決算概要

① 2018年3月期 第3四半期業績（10月～12月）

2018年3月期3Q決算サマリー(前期比) -QTD-



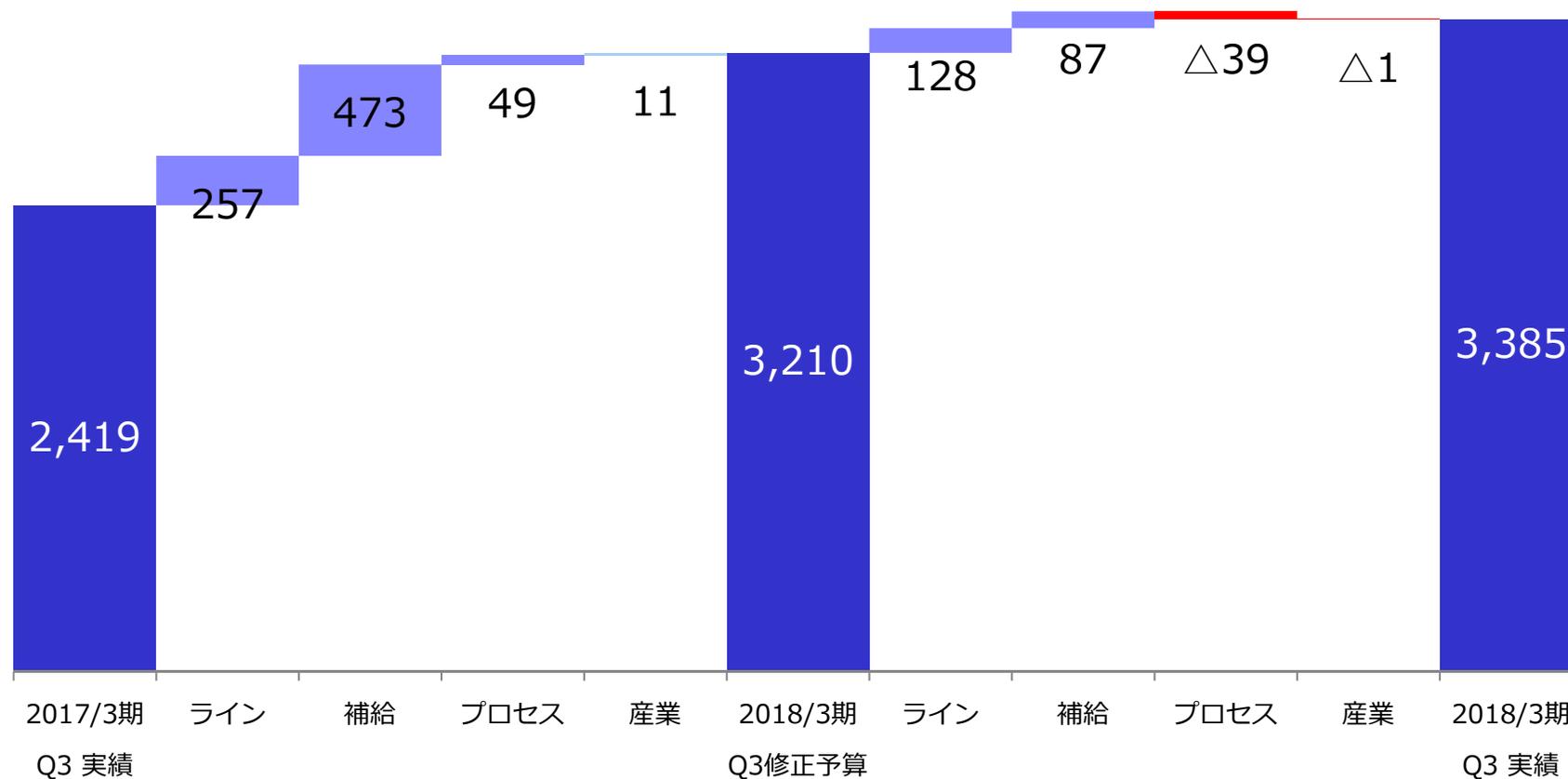
(単位：百万円)	2017/3期 実績	2018/3期 実績	増減	
	第3四半期	第3四半期	金額	%
売上高	2,419	3,385	966	39.9%
営業利益	270	553	282	104.4%
営業利益率	11.2%	16.4%	5.2P	-
経常利益	254	536	281	110.6%
経常利益率	10.5%	15.8%	5.3P	-
当期純利益	198	366	168	85.1%
純利益率	8.2%	10.8%	2.6P	-
為替レート AR USD	109.3	113.0	3.7	3.3%
EUR	117.8	133.0	15.2	12.9%

売上高の増減要因（前年比較）

-QTD-



(単位：百万円)



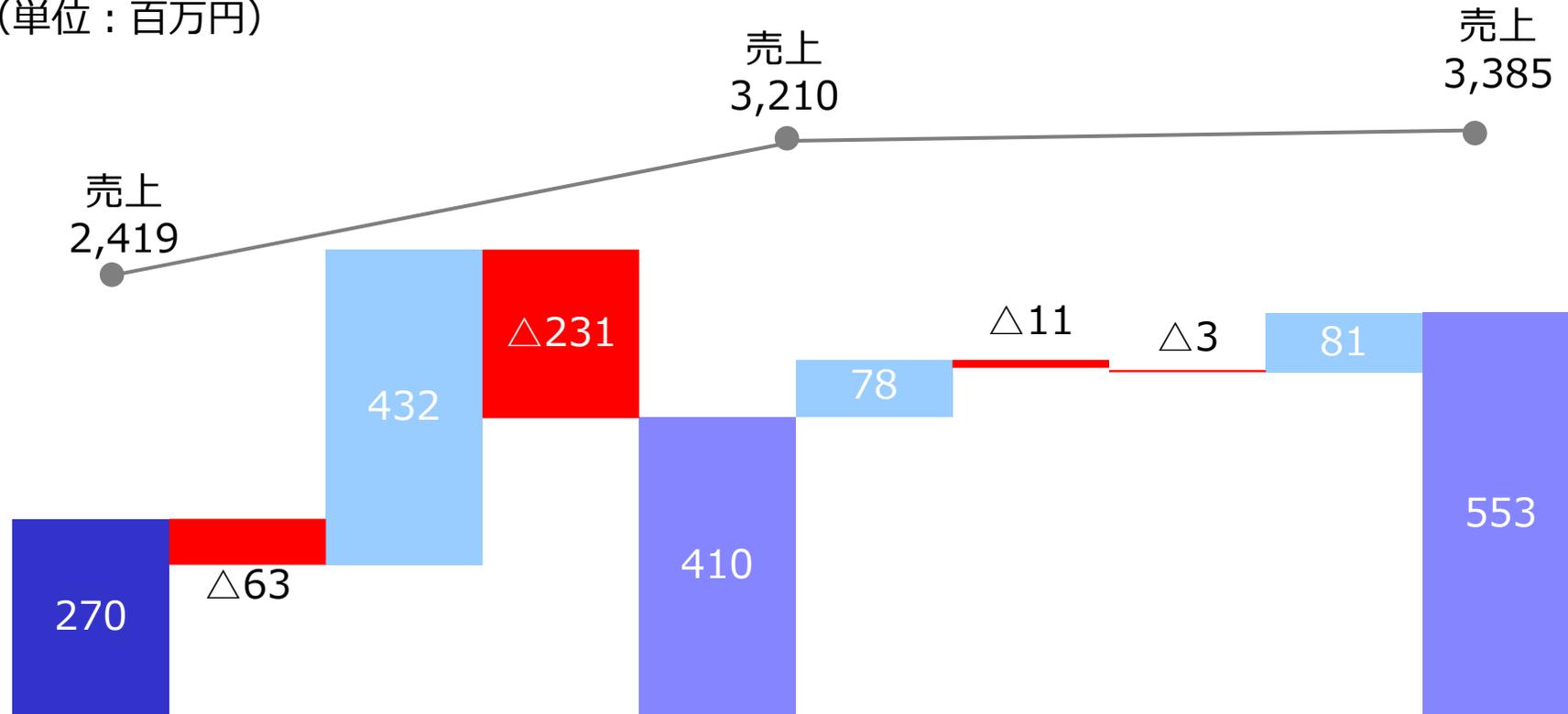
※連結調整項目は建機用フィルタに含めて表示しております。（有価証券報告書開示基準）

営業利益の増減要因（前年比較）

-QTD-



(単位：百万円)



2017/3
3Q実績

為替による影響
(営業利益)

売上高増加
に伴う
営業利益増加

販売管理費増加
に伴う
営業利益減少

2018/3
3Q 修正予算

為替による影響
(営業利益)

PAC17による
製造原価の
削減効果

PAC17による
販管費の
削減効果

売上高増加
に伴う
営業利益増加

2018/3
3Q実績

営業利益率
11.2%

営業利益率
12.8%

営業利益率
16.4%

セグメント情報（製品別）（前期比）-QTD-



(単位: 金額 百万円/ 数量 千本)	2017/3期 実績 第3四半期			2018/3期 実績 第3四半期			増減		
	数量	金額	構成比 (%)	数量	金額	構成比 (%)	数量	金額	増減率 (%)
建機用 フィルタ	1,012	2,080	86.0%	1,453	3,027	89.4%	441	946	45.5%
ライン品	428	934	38.6%	603	1,320	39.0%	174	385	41.3%
補給品	583	1,145	47.4%	850	1,707	50.4%	266	561	49.0%
産業用 フィルタ	40	121	5.0%	53	131	3.9%	12	9	8.2%
プロセス用 フィルタ	64	217	9.0%	71	227	6.7%	6	9	4.3%
合計	1,118	2,419	100.0%	1,578	3,385	100.0%	460	966	39.9%

セグメント情報（地域別）

（前期比）-QTD-



(単位: 金額 百万円/ 数量 千本)	2017/3期 実績 第3四半期			2018/3期 実績 第3四半期			増減		
	数量	金額	構成比 (%)	数量	金額	構成比 (%)	数量	金額	増減率 (%)
国内	643	1,233	51.0%	875	1,684	49.7%	232	450	36.6%
北米	160	432	17.9%	258	621	18.3%	98	188	43.5%
中国	75	244	10.1%	145	404	11.9%	70	159	65.5%
アジア	138	297	12.3%	174	368	10.9%	35	70	23.6%
欧州	99	221	9.2%	118	298	8.8%	18	76	34.5%
その他 (中東他)	0	△ 9	△0.4%	5	10	0.3%	4	20	-
合計	1,118	2,419	100.0%	1,578	3,385	100.0%	460	966	39.9%

※地域別売上は、当社の請求書送付先である法人の所在地を集計しております。

1. 2018年3月期 第3四半期決算概要

② 2018年3月期 第3四半期業績（4月～12月）

2018年3月期3Q決算サマリー(前期比)-YTD-



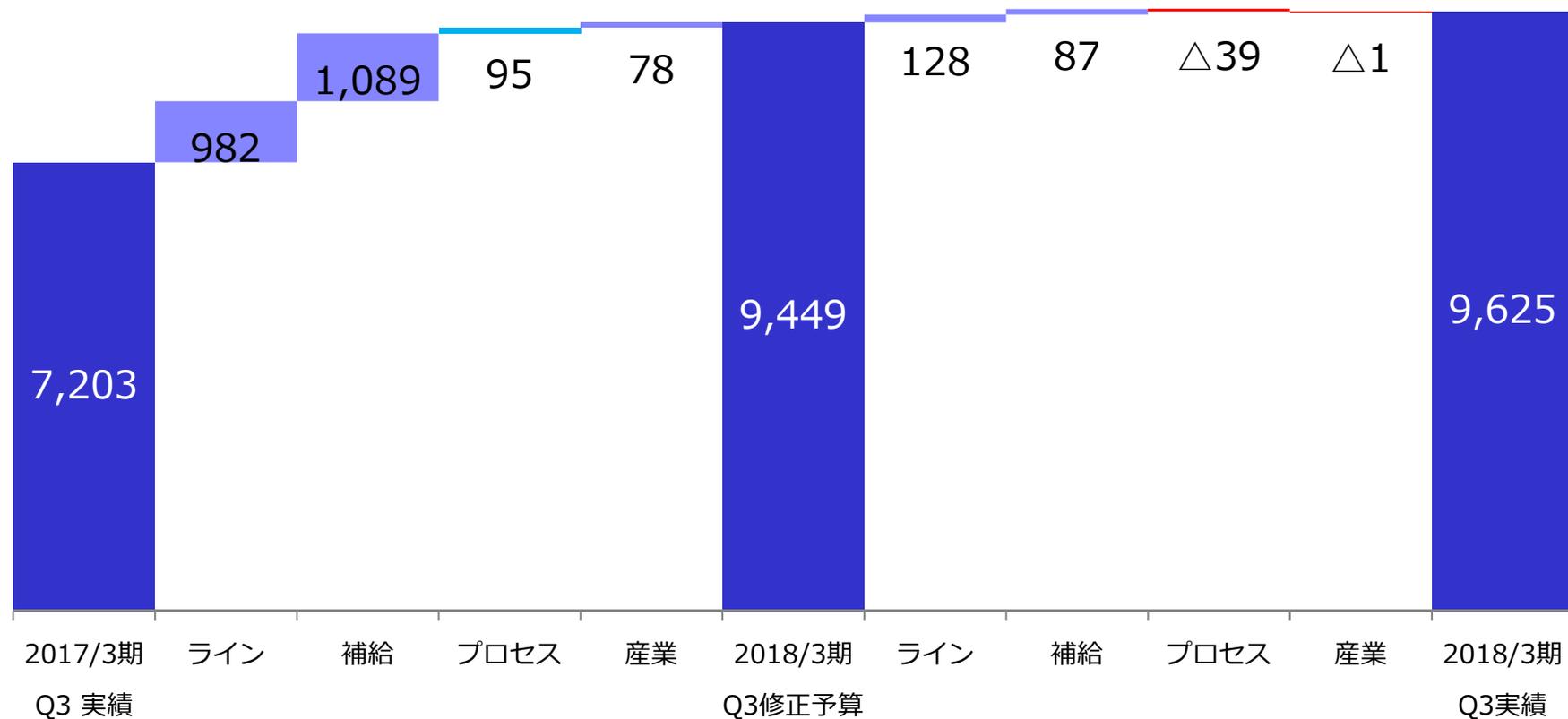
(単位：百万円)	2017/3期 実績	2018/3期 実績	増減	
	第3四半期累計	第3四半期累計	金額	%
売上高	7,203	9,625	2,421	33.6%
営業利益	707	1,521	814	115.2%
営業利益率	9.8%	15.8%	6.0P	-
経常利益	674	1,476	801	118.8%
経常利益率	9.4%	15.3%	6.0P	-
当期純利益	471	976	505	107.2%
純利益率	6.5%	10.1%	3.6P	-
為替レート AR USD	106.7	111.7	5.1	4.7%
EUR	118.1	128.5	10.5	8.9%

売上高の増減要因（前年比較）

-YTD-



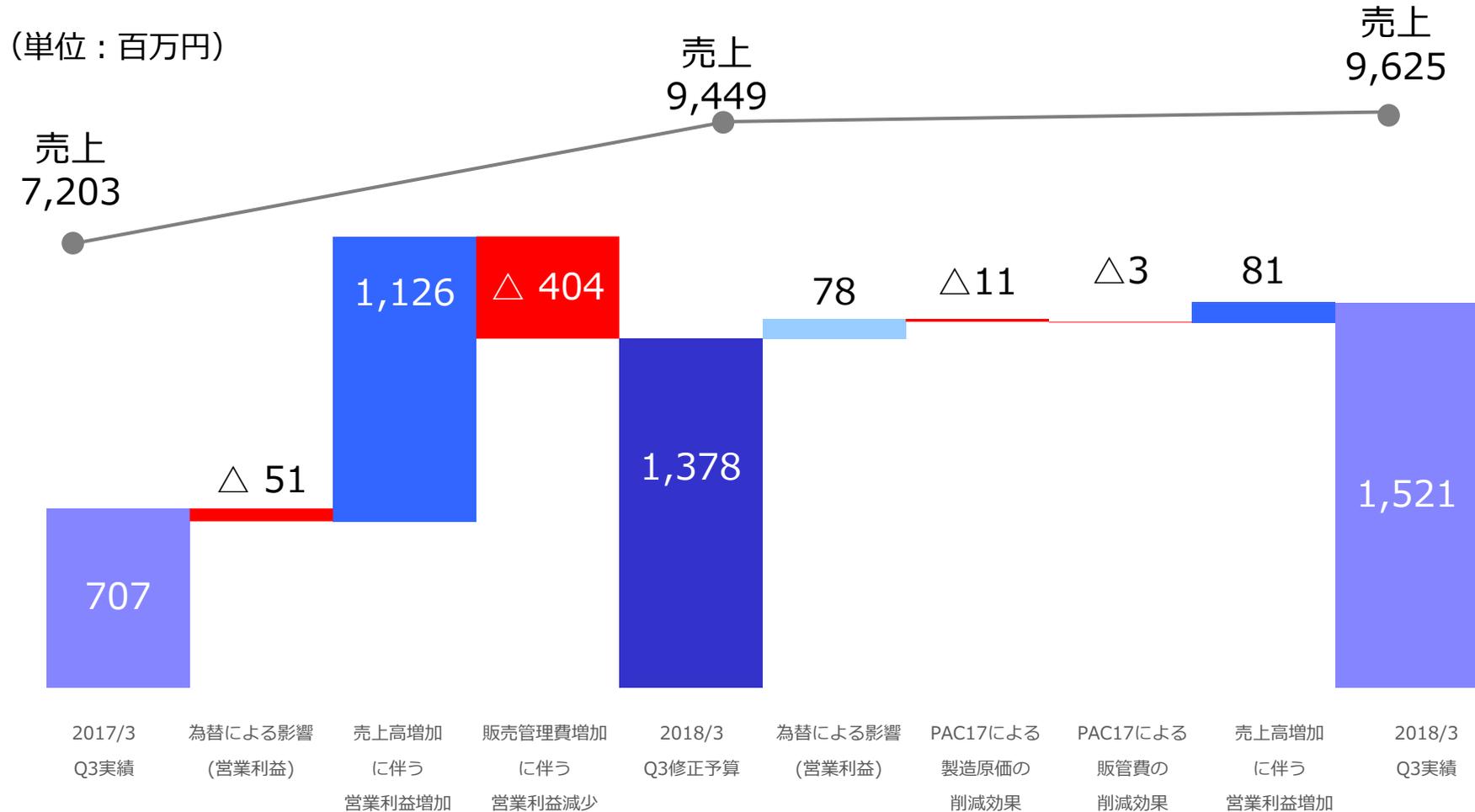
(単位：百万円)



※連結調整項目は建機用フィルタに含めて表示しております。（有価証券報告書開示基準）

営業利益の増減要因（前年比較）

-YTD-



営業利益率
9.8%

営業利益率
14.6%

営業利益率
15.8%

セグメント情報（製品別）（前期比）-YTD-



(単位: 金額 百万円/ 数量 千本)	2017/3期 実績 第3四半期			2018/3期 実績 第3四半期			増減		
	数量	金額	構成比 (%)	数量	金額	構成比 (%)	数量	金額	増減率 (%)
建機用 フィルタ	3,052	6,255	86.8%	4,047	8,544	88.8%	994	2,288	36.6%
ライン品	1,232	2,673	37.1%	1,657	3,784	39.3%	424	1,111	41.6%
補給品	1,819	3,581	49.7%	2,389	4,759	49.4%	570	1,177	32.9%
産業用 フィルタ	121	330	4.6%	156	407	4.2%	34	77	23.3%
プロセス用 フィルタ	186	617	8.6%	207	674	7.0%	20	56	9.1%
合計	3,361	7,203	100.0%	4,410	9,625	100.0%	1,049	2,421	33.6%

セグメント情報（地域別）（前期比）-YTD-



(単位: 金額 百万円/ 数量 千本)	2017/3期 実績 第3四半期			2018/3期 実績 第3四半期			増減		
	数量	金額	構成比 (%)	数量	金額	構成比 (%)	数量	金額	増減率 (%)
国内	1,953	3,786	52.6%	2,462	4,822	50.1%	508	1,036	27.4%
北米	473	1,249	17.3%	648	1,618	16.8%	175	368	29.5%
中国	179	581	8.1%	377	1,140	11.8%	197	558	96.0%
アジア	404	812	11.3%	534	1,130	11.7%	129	317	39.1%
欧州	322	753	10.5%	361	867	9.0%	39	114	15.1%
その他 (中東他)	26	20	0.3%	26	46	0.5%	0	26	129.7%
合計	3,361	7,203	100.0%	4,410	9,625	100.0%	1,049	2,421	33.6%

※地域別売上は、当社の請求書送付先である法人の所在地を集計しております。

2018年3月期 3Q貸借対照表



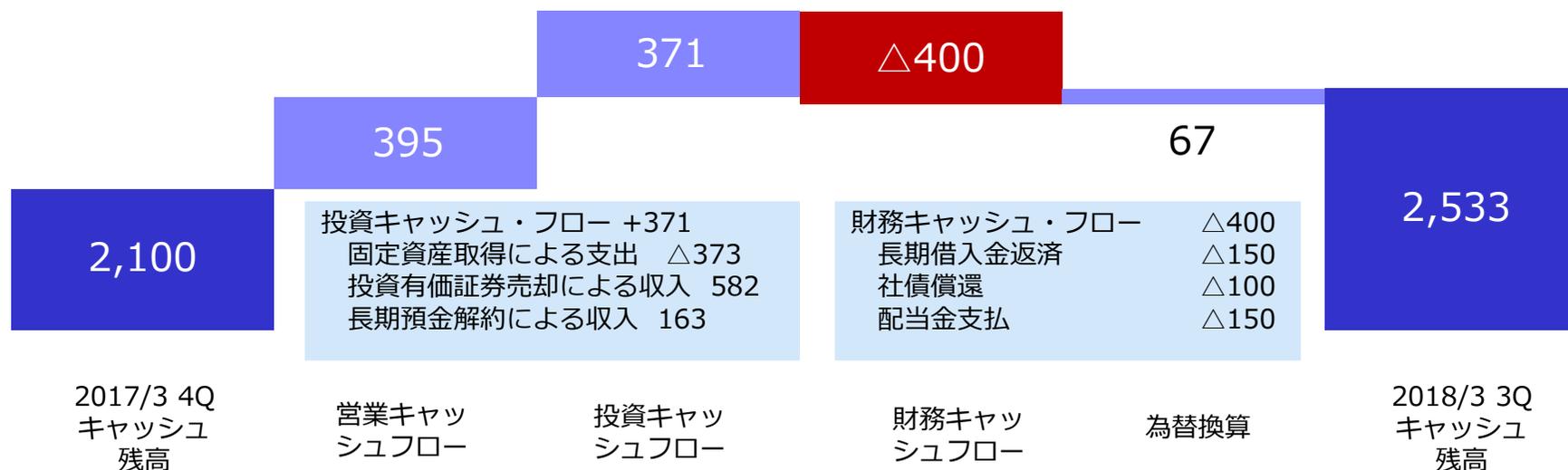
(単位：百万円)	2017/3期 期末	2018/3期 Q3	増減率
流動資産	6,695	8,002	19.5%
現金・預金	2,263	2,533	12.0%
受取手形及び 売掛金	2,480	3,189	28.5%
商品・製品 & 原材料・貯蔵品	1,457	1,952	34.0%
その他	493	326	△33.9%
固定資産	3,462	3,343	△3.4%
有形固定資産	1,272	1,398	9.9%
無形固定資産	292	439	49.9%
投資その他資産	1,897	1,506	△20.6%
資産合計	10,158	11,345	11.7%

商品・製品 & 原材料・貯蔵品 増加要因：売上高増加による

	2017/3期 期末	2018/3期 Q3	増減率
流動負債	2,374	2,892	21.8%
支払手形及び 買掛金	1,085	1,597	47.1%
短期借入金 1年以内返済 社債・長借	500	500	-
その他	788	795	0.9%
固定負債	1,131	885	△21.8%
社債	600	500	△16.7%
長期借入金	150	-	△100.0%
退職給付に係る 負債	173	168	△3.3%
その他	207	216	4.5%
純資産合計	6,652	7,568	13.8%
負債純資産合計	10,158	11,345	11.7%

*自己資本比率 65.5% 66.7%

2018年3月期 3Qキャッシュフロー



(単位：百万円)	2017/3期	2018/3期Q3
	累計金額	累計金額
営業活動によるキャッシュフロー	952	395
投資活動によるキャッシュフロー	△ 1,889	371
フリーキャッシュフロー	△ 936	603
財務活動によるキャッシュフロー	△ 634	△ 400
現金及び現金同等物の換算差額	△35	67
キャッシュフロー増減額	△ 1,605	270
現金及び現金同等物の期末残高	2,100	2,533

為替マリーの状況 -YTD-



- 為替が1円円高になった場合の営業利益影響額は約5.8百万円増益
- 為替感応度は約0.4%

Currency	Inflow			Outflow			Net	期中平均レート (JPY)	円高ケース (10%)			円安ケース (10%)		
	各通貨	円換算	構成比	各通貨	円換算	構成比	各通貨		期中平均レート ▲10% (JPY)	レート差額	影響額 (YTD)	期中平均レート +10% (JPY)	レート差額	影響額 (YTD)
JPY	¥12,100.0	¥12,100.0	72%	¥10,400.0	¥10,400.0	66%	¥1,700.0	-	-	-	-	-	-	-
USD	\$37.7	¥4,207.1	25%	\$37.4	¥4,173.6	27%	\$0.3	¥111.7	¥100.54	¥-11.17	¥-3.35	¥122.88	¥11.17	¥3.35
EUR	€ 2.8	¥354.8	2%	€ 1.9	¥249.4	2%	€ 0.8	¥128.5	¥115.68	¥-12.9	¥-10.54	¥141.39	¥12.85	¥10.54
PHP	PP0.0	¥0.0	0%	PP376.8	¥833.9	5%	PP-376.8	¥2.2	¥1.99	¥-0.2	¥83.39	¥2.43	¥0.22	¥-83.39
THB	฿55.77	¥185.8	1%	฿17.09	¥56.9	0%	฿38.68	¥3.3	¥3.00	¥-0.3	¥-12.89	¥3.67	¥0.33	¥12.89
Total	-	¥16,847.7	100%	-	¥15,713.8	100%	-	-	-	-	¥56.61	-	-	¥-56.61

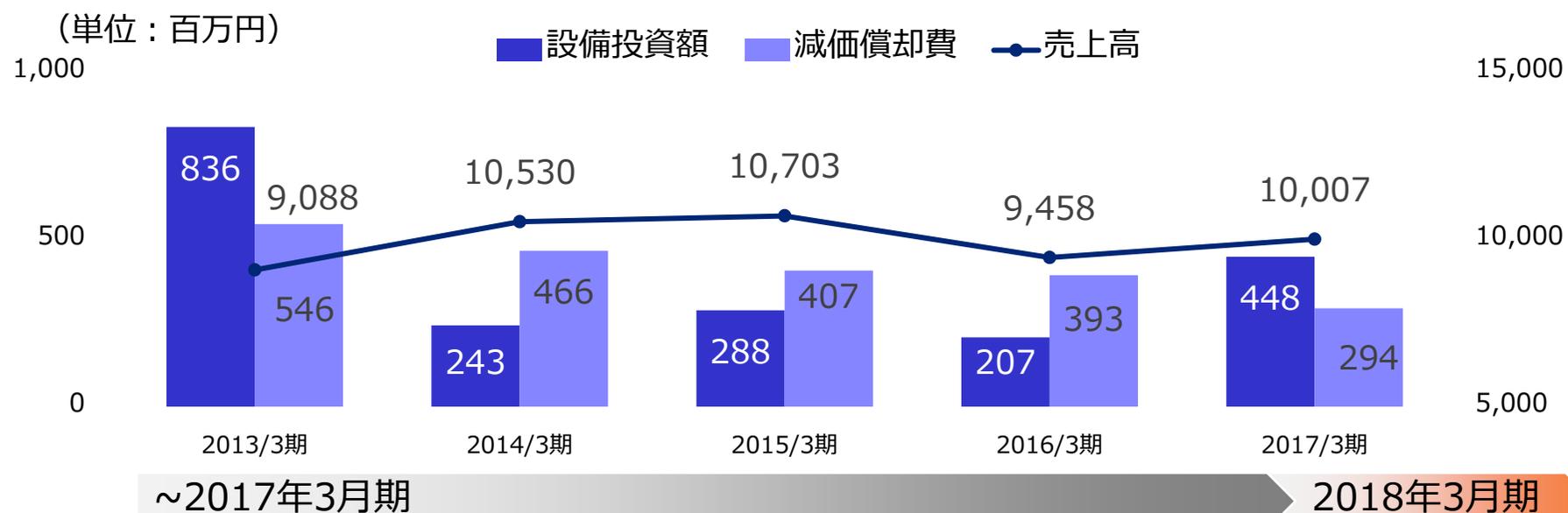
※前期及び今期 期中平均レートは、4月~12月の9か月間の平均レートを使用

設備投資及び減価償却費 年度別推移



(単位：百万円)	2013/3期 連結	2014/3期 連結	2015/3期 連結	2016/3期 連結	2017/3期 連結	2018/3Q 連結
売上高	9,088	10,530	10,703	9,458	10,007	9,625
設備投資額	836	243	288	207	448	373
構成比%)	9.2%	2.3%	2.7%	2.2%	4.5%	3.9%
減価償却費	546	466	407	393	294	210
構成比%)	6.0%	4.4%	3.8%	4.2%	2.9%	2.2%

売上高及び設備投資・減価償却費の年度推移（前期と今期）



2. 2018年3月期 通期業績見通し

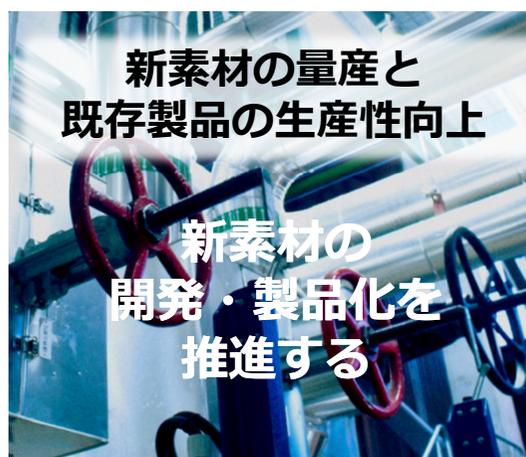
100億円の資金調達による成長加速への道筋

中国市場が好調に推移する中、第三者割当増資によって獲得した100億円を「攻めの成長」と「守りの成長」に結びつけるべく、機動的に実施していく



↓

30億円



↓

30億円



↓

40億円

2018年3月期 通期業績予想～四半期推移～



■ 年度見通し（2017年11月6日公表値から変更なし）

(単位：百万円)	2017/3期 実績	2018/3期 期初見通し	2018/3期 修正見通し	対 前期実績
	金額	金額	金額	%
売上高	10,007	11,090	12,500	26.7%
営業利益	957	980	1,750	97.7%
営業利益率	9.6%	8.8%	14.0%	5.4P
経常利益	934	969	1,720	97.9%
経常利益率	9.3%	8.7%	13.8%	5.3P
当期純利益	640	659	1,180	96.8%
純利益率	6.4%	6.0%	9.4%	3.5P
為替レート AR USD	108.4	115.0	115.0	6.1%
EUR	118.8	120.0	120.0	1.0%

(参考) セグメント情報 (製品別) 見通し



	2017年3月期 実績		2018年3月期見通し		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減率 (%)
建機用フィルタ	8,705	87.0%	10,964	87.7%	2,259	26.0%
ライン品	3,825	38.2%	4,796	38.4%	971	25.4%
補給品	4,879	48.8%	6,167	49.3%	1,288	26.4%
産業用フィルタ	475	4.8%	556	4.5%	81	17.1%
プロセス用フィルタ	826	8.3%	978	7.8%	151	18.4%
合計	10,007	100.0%	12,500	100.0%	2,492	24.9%

(単位:
金額 百万円/数量 千本)

(参考) 四半期別業績推移(地域別売上高推移)見通し



(単位: 金額 百万円/数量 千本)	2017年3月期 実績		2018年3月期 見通し		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減率 (%)
国内	5,198	51.9%	6,219	49.8%	1,020	19.6%
北米	1,712	17.1%	2,158	17.3%	445	26.0%
中国	948	9.5%	1,414	11.3%	466	49.2%
アジア	1,174	11.7%	1,592	12.7%	417	35.6%
欧州・その他	973	9.7%	1,115	8.9%	141	5.7%
合計	10,007	100.0%	12,500	100.0%	2,492	24.9%

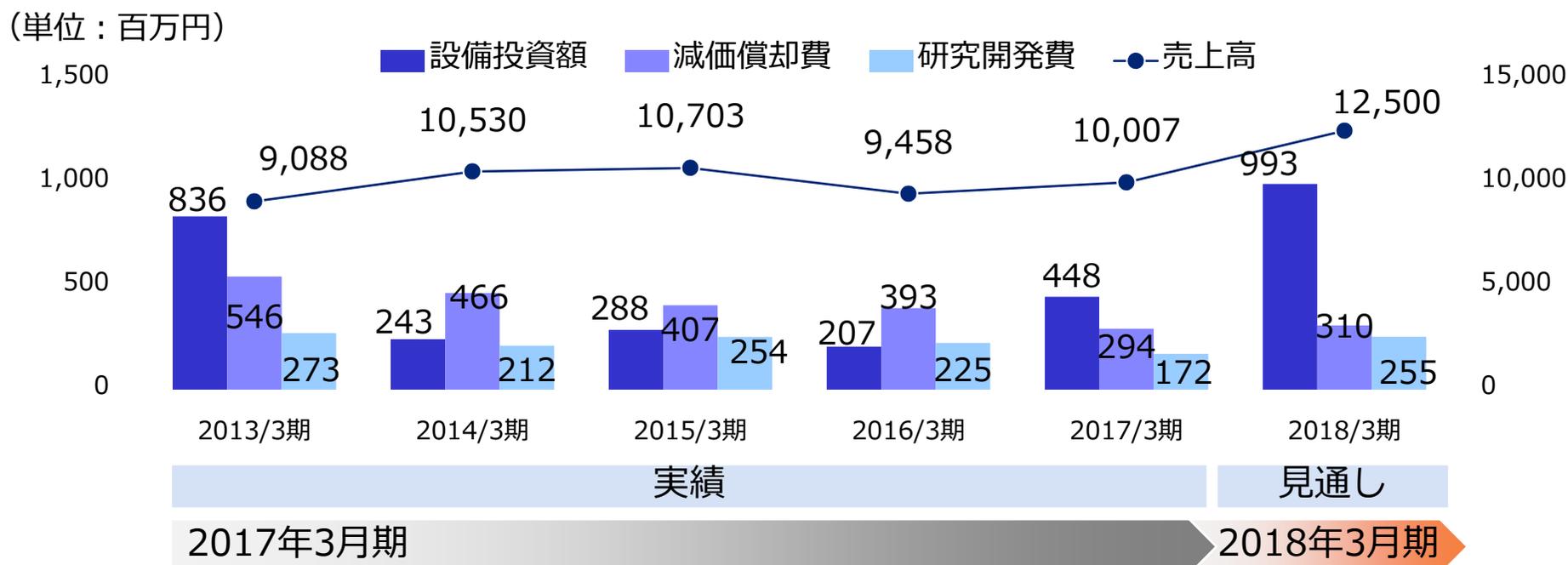
※地域別売上は、当社の請求書送付先である法人の所在地を集計しております。

(参考) 設備投資、減価償却費及び研究開発費年度別推移



(単位：百万円)	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期	2017/3期	2018/3期
	実績	実績	実績	実績	実績	通期見通
売上高	9,088	10,530	10,703	9,458	10,007	12,500
設備投資額	836	243	288	207	448	993
構成比%)	9.2%	2.3%	2.7%	2.2%	4.5%	7.9%
減価償却費	546	466	407	393	294	310
構成比%)	6.0%	4.4%	3.8%	4.2%	2.9%	2.5%
研究開発費	273	212	254	225	172	255
構成比%)	3.0%	2.0%	2.4%	2.4%	1.7%	2.0%

売上高及び設備投資・減価償却費の年度推移 (前期と今期)



売上拡大に向けての取り組み

～新型モデルへの搭載を見据えた提案型営業の開始～



売上高伸長率：開発力強化及び純正率向上



		対応方針のKeyword	効果検証
建機 フィルタ	ライン品	故障予知、ICT技術の提案	実機データ収集段階
		効率化の提案	実機試験段階へ
		中国建機メーカーへの拡販	中国建機フィルタメーカーへのM&Aの検討
	補給品	セミナー展開によって 非純正品からのシェア奪回	中国等のエリア特性に合わせた マーケティング活動を順次展開 東南アジア（ミャンマー）韓国 系建機の第二純正市場への参入
産業 フィルタ		パートナーとの協力体制強化	パートナーとの協業進む。 既存製品のコスト減へ M&Aを計画
プロセス フィルタ		製品シリーズの多様化	ラインナップ拡充に向けた開発 をスタート M&A、OEMビジネスを計画

新しい市場領域への挑戦

- 油圧作動油・潤滑油の清浄度センサ
- 今後、新素材を基にしたアプリケーションの開発に取り組んでいく

SWIFT ROCK™



SWIFTROCK™
スタンダードタイプ



SWIFTROCK™
廉価版

中国市場と当社の中期的な方針

～筋肉質な企業体質への進化と
事業ポートフォリオの拡大～



社内強化に向けた2つの取り組み

メインメッセージ

中国市場は今後5年間は堅調推移
この期間中で確実な基盤構築を目指す

建機プラスα

建機向け油圧フィルタに
依存しない新しい収益の柱を
少なくとも2つ立ち上げる

新素材の開発
M&A含む新事業領域の開拓

強い現場

BCP（事業継続計画）、ローコスト・
オペレーションの観点から、
サプライチェーンの再構築を図る

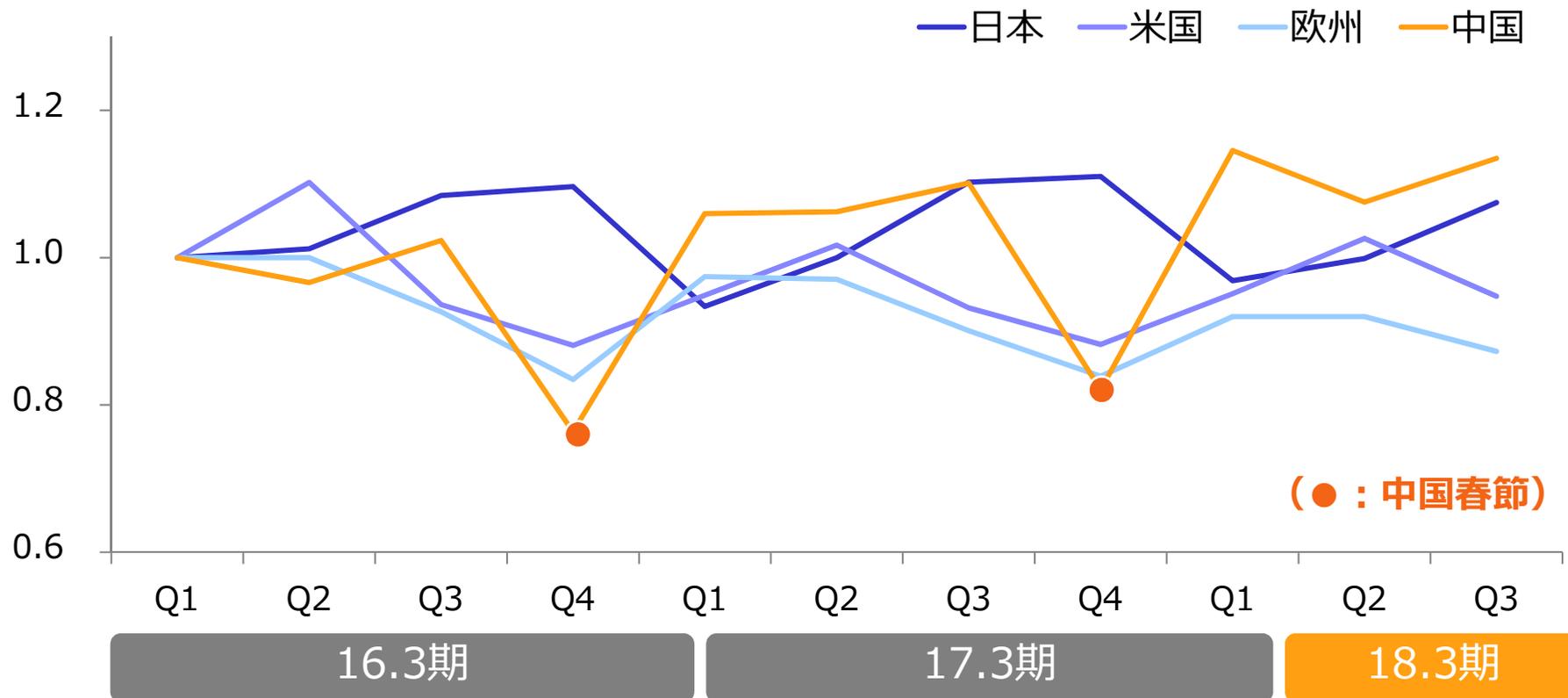
MAVY's、PAC17による
筋肉質な企業体質の構築

R&D拠点向けの大型投資計画
主要マーケットでの生産拠点開設投資

事業環境/①建機稼働時間

「一帯一路」に絡むインフラ投資の拡大が建機需要を改めて喚起する見通し

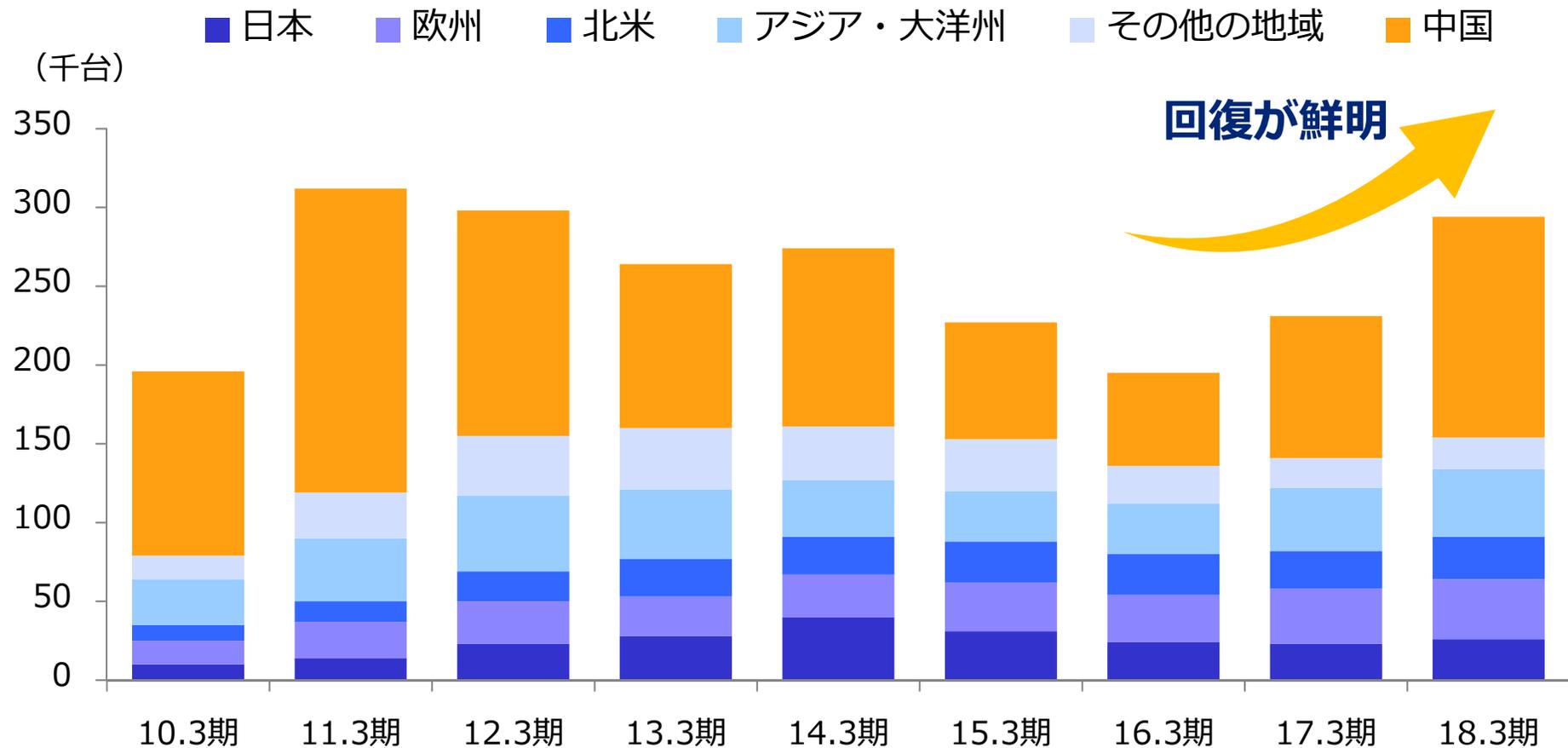
(2015年4~6月の値を1.0として指数化、四半期ごとの推移)



出所：野村証券アナリストレポートをもとに当社作成

事業環境/②油圧シヨベル新車需要

● 中国建機市場は、公共工事等により回復が続く見込み

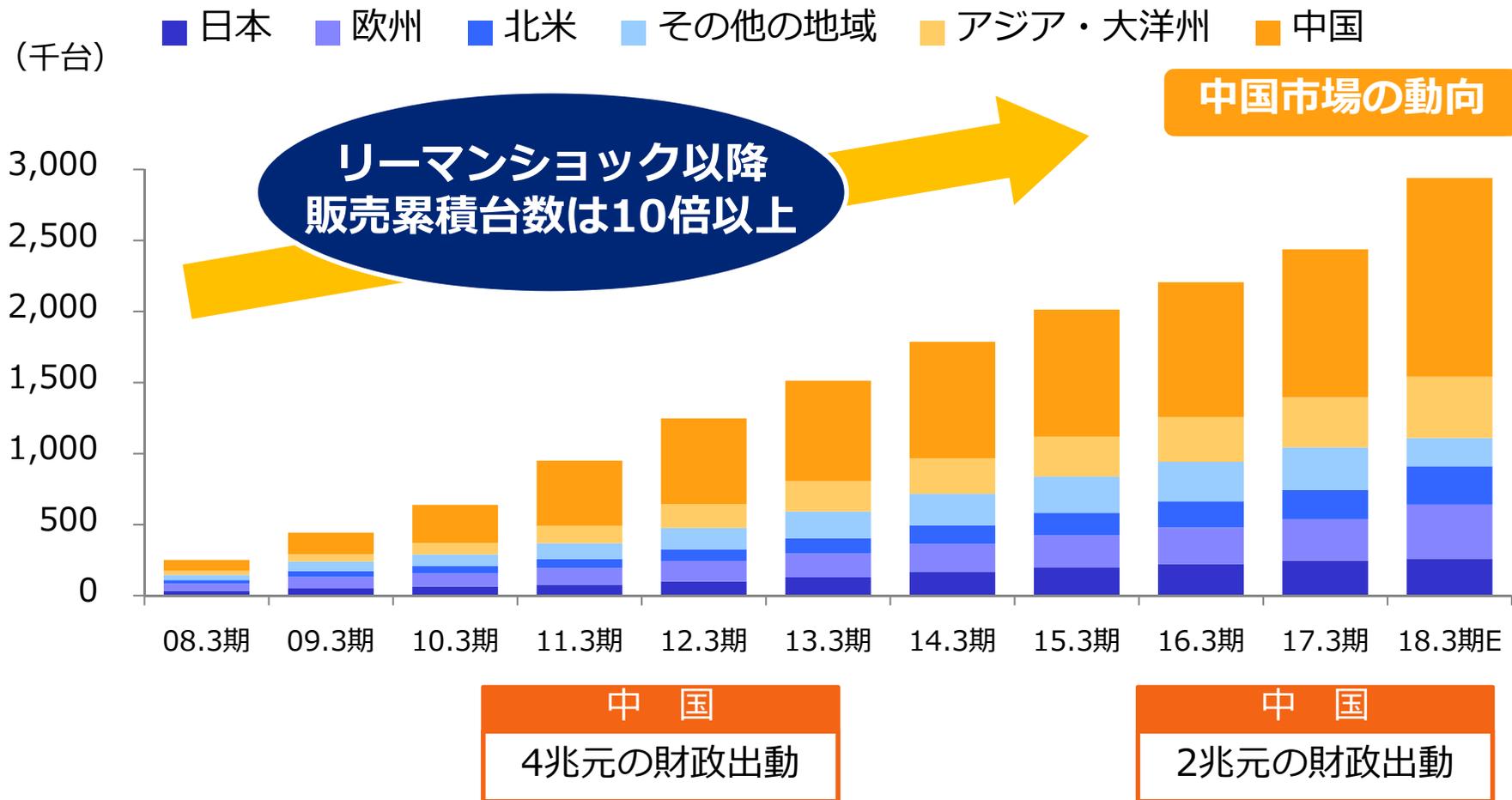


(各建機メーカーおよび工業会公表データより当社推計)

予想

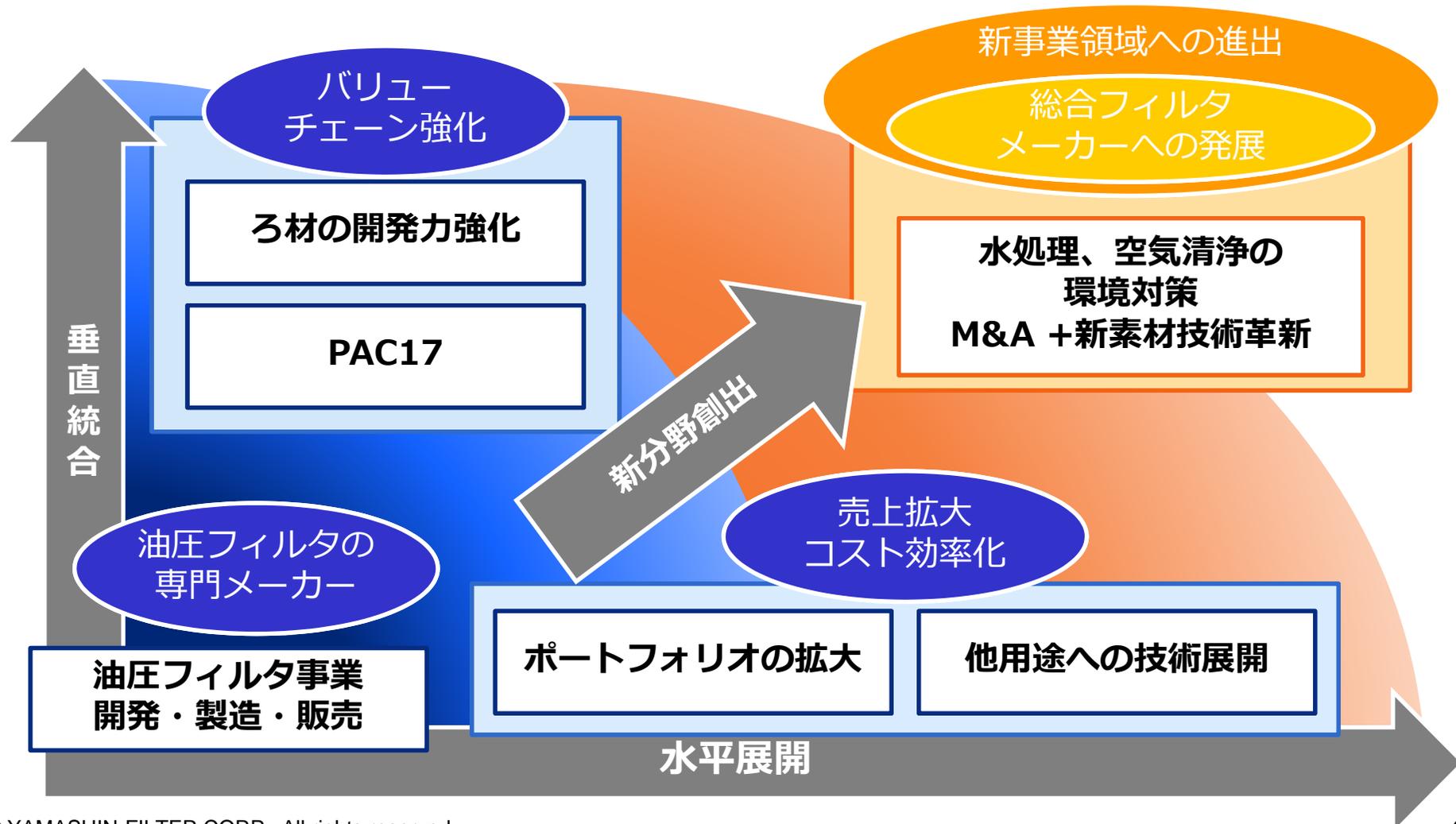
事業環境/③新車販売累積台数

● リーマンショック以降も販売累積台数は増加



新たなる成長への道筋

- 既存技術を基にした事業領域の拡大を図るとともに、産業、プロセス、エアを軸とした展開を目指す
- 新技術に代表される新しい事業領域への参入をアライアンス、M&Aを含め行っていく



本日の決算説明会のまとめ

18.3第3四半期 実績

- 市場環境は想定通り
- 通期業績は為替・春節の状況を見極める

18.3期 通期計画

- 新型モデルへの搭載を見据えた提案型営業を開始する

事業ポートフォリオ の拡大

- 筋肉質な企業体質への進化と事業ポートフォリオの拡大を図る

参考資料



当社決算の特徴

セグメント と KPI

- 建機用フィルタは「**ライン品**」と「**補給品**」にわかれる
- ライン品は新車搭載用のフィルタ
 - ◆ 重要指標は、「**新車需要台数**」
- 補給品は交換部品用のフィルタ
 - ◆ 重要指標は、「**稼働台数**」×「**稼働時間**」

販売形態 地域別動向 コスト削減

- **販売形態**
 - ◆ 建機用フィルタの売上は、建機メーカーへの直接販売
エンドユーザへの直販は基本的に行っていない
- **地域別動向**
 - ◆ 地域別売上高は参考値。当社請求書送付先基準のため、実際の地域別市場動向と異なる
- **PAC17 (Promptly Activated Cost reduction 2017)**
 - ◆ 全社的なコスト削減プロジェクト

MAVY's ~企業価値向上に向けた取組~

- 管理部門にとどまらず、現場にまで企業価値向上の目標数値を落とし込む

MAVY's とは (ROIC - WACC = EVA)

Maximizing **A**dded **V**alue of **Y**amashin Filter **S**pread

投下資本の利潤最大化を目指し、各責任部署が (KPI) を設定し
業務に取り組む (KSF) ための最重要指標 (KGI)



MAVY's (EVA)
スプレッド拡大により
ステークホルダーの期待に応える。



各指標に対して、担当部署を割り
振り、各KPIを設定して目標達成に
向けた業務運営を全社にて行う。

MAVY'sの分解図：補足

用語	計算式
MAVY's	ROIC - WACC
ROIC	NOPAT ÷ 投下資本
投下資本利益率	(経常利益+支払利息) ÷ 投下資本
運転資本回転率	売上高 ÷ (売上債権+棚卸資産-仕入債務)
固定資産回転率	売上高 ÷ 固定資産
売上債権回転率	売上高 ÷ 売上債権
棚卸資産回転率	売上高 ÷ 棚卸資産
仕入債務回転率	売上原価 ÷ 仕入債務
有形固定資産回転率	売上高 ÷ 有形固定資産
無形固定資産回転率	売上高 ÷ 無形固定資産

※四半期の損益計算書項目について年間換算で計算しております。

※貸借対照表項目について期首期末平均で計算しております。

財務ハイライト①

売上高

(単位：百万円)

■ 建機フィルタ ■ 産業フィルタ ■ プロセスフィルタ



地域別売上高

(単位：百万円)

■ 国内 ■ アジア ■ 北米 ■ 欧州他

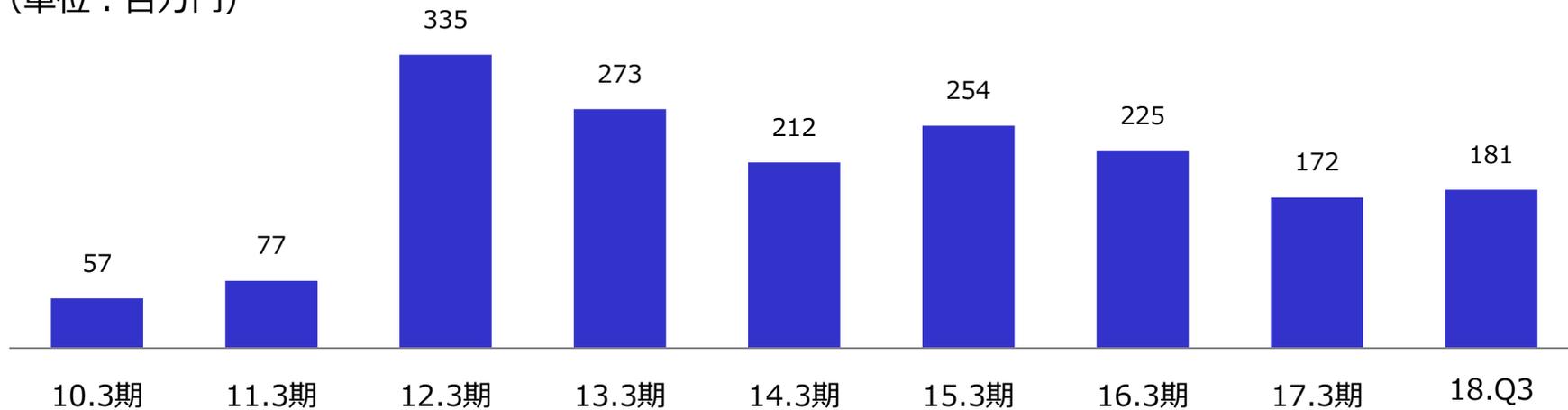


※12.3期までは単体、13.3期以降は連結。 ※地域別売上集計方法変更に伴い15.3期の金額内訳が変更になっております

財務ハイライト②

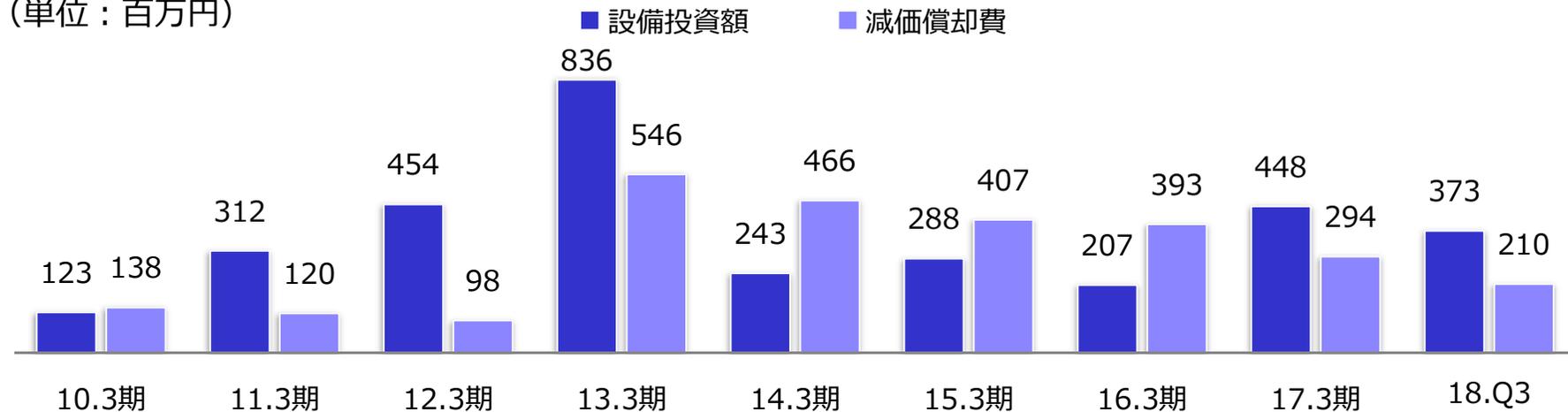
研究開発費

(単位：百万円)



設備投資および減価償却費

(単位：百万円)



※12.3期までは単体、13.3期以降は連結

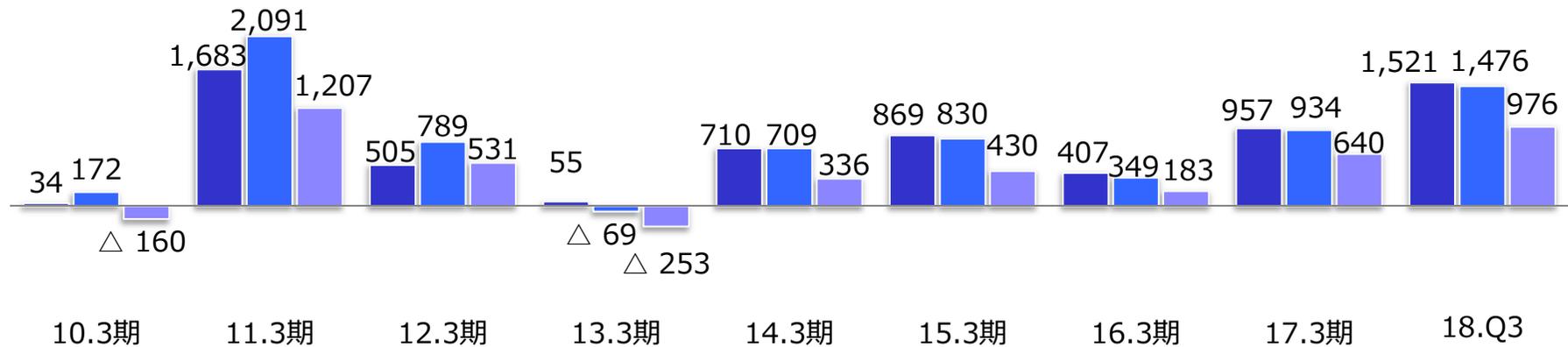
© YAMASHIN-FILTER CORP., All rights reserved.

財務ハイライト③

利益

(単位：百万円)

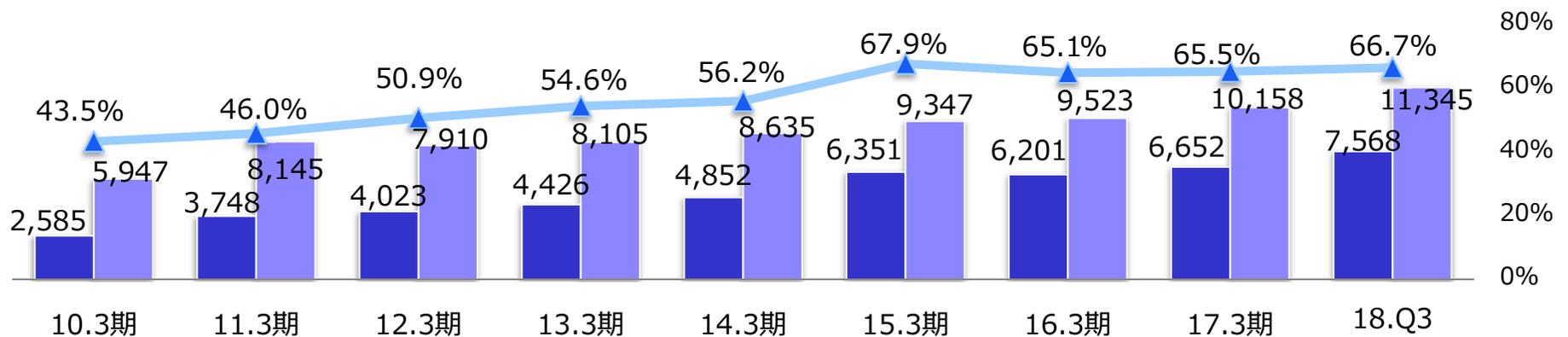
■ 営業利益 ■ 経常利益 ■ 当期純利益



純資産および総資産、自己資本比率

(単位：百万円、%)

■ 純資産額 ■ 総資産額 ▲ 自己資本比率

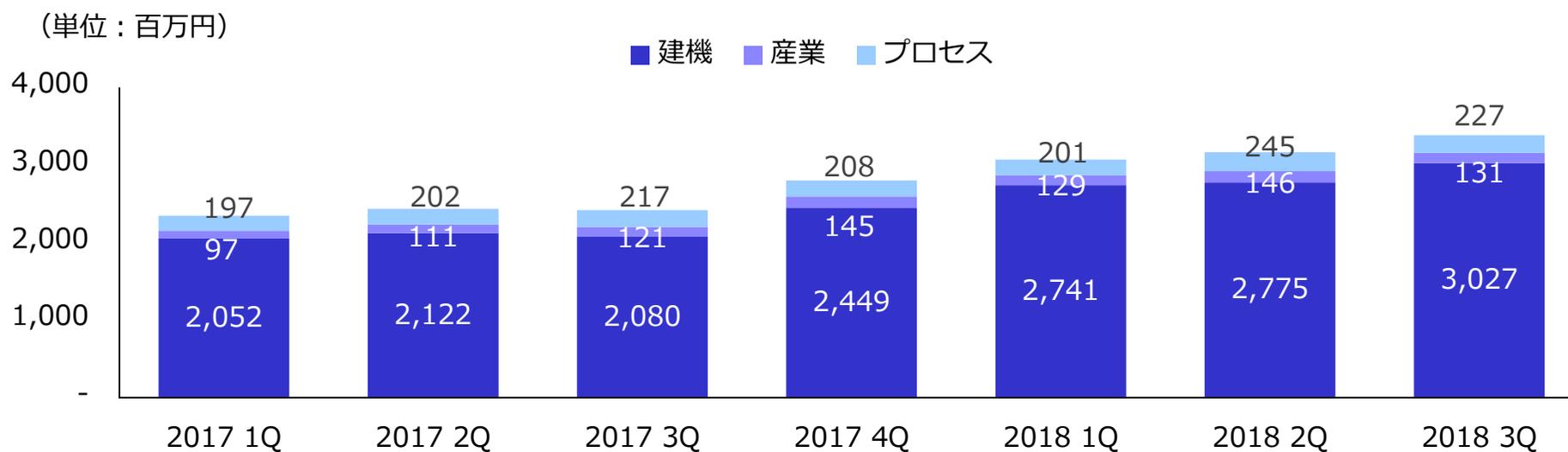


※12.3期までは単体、13.3期以降は連結

四半期別業績推移（製品別売上高推移）



(単位：百万円)	2017年3月期				2018年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
建設機械用フィルタ	2,052	2,122	2,080	2,449	2,741	2,775	3,027
産業用フィルタ	97	111	121	145	129	146	131
プロセス用フィルタ	197	202	217	208	201	245	227
合計	2,347	2,436	2,419	2,803	3,072	3,166	3,385



2017年3月期

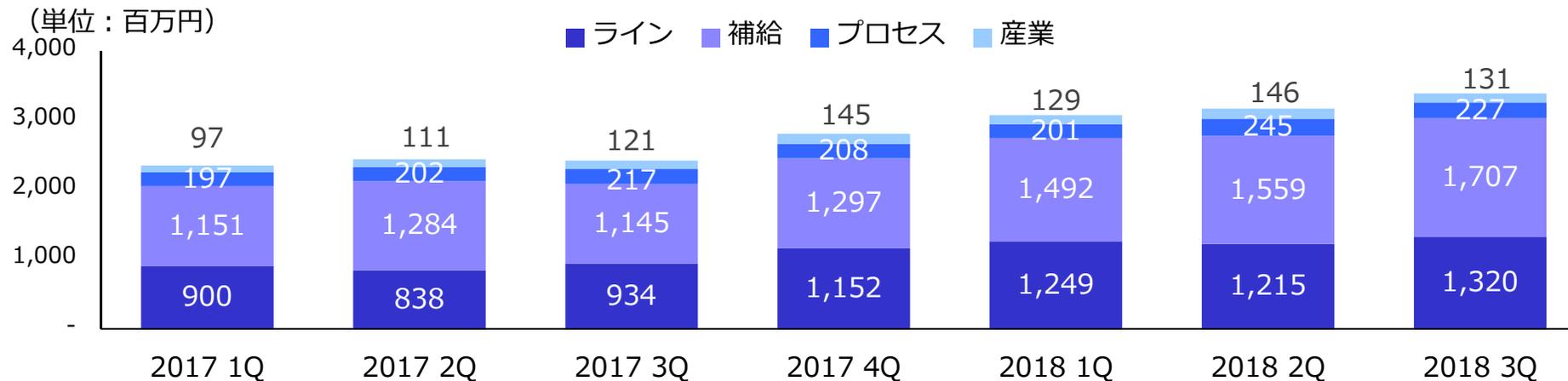
2018年3月期

※連結調整項目は建機用フィルタに含めて表示しております。（有価証券報告書開示基準）

セグメント情報（製品別）（前期比）-YTD-



(単位：百万円)	2017年3月期				2018年3月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
建設機械用フィルタ	2,052	2,122	2,080	2,449	2,741	2,775	3,027
ライン品	900	838	934	1,152	1,249	1,215	1,320
補給品	1,151	1,284	1,145	1,297	1,492	1,559	1,707
産業用・プロセス用 フィルタ	295	313	339	354	331	391	358
合計	2,347	2,436	2,419	2,803	3,072	3,166	3,385



2017年3月期

2018年3月期

※地域別売上は、当社の請求書送付先である法人の所在地を集計しております。

※その他：その他地域の売上高を含めて表示しております。

● 中間配当7円、期末配当9円の年間16円に増配

	16.3期	17.3期	18.3期E
1株当たり 配当金	10円	12円	16円
DOE	2.0%	2.3%	2.8%
総還元性向	74.1%	25.6%	19.8%

※2018年3月期は、現時点での予定。

※2017年12月1日を効力発生日として普通株式1株につき5株の割合で株式分割を実施。

※2018年3月期の配当金額は、株式分割前の金額で記載。期末配当9円（分割後1.8円）

※ 2017年12月26日発表の第三者割当による第4回新株予約権の発行に伴う資金調達分は、上記の表には含まれておりません。

※総還元性向=（配当総額+自己株式取得+株主優待）÷当期純利益

この資料に記載されている業績の見通し等将来に関する情報は、現在入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績は市場動向や業績情勢等の様々な要因等によって異なる可能性があります

この資料に関するお問い合わせは
ヤマシンフィルタ株式会社 経営企画室まで

TEL (045-680-1680)
E-mail : ir@yamashin-filter.co.jp